

～グリコ発売95周年特別展～

「江崎記念館」で『タイムスリップグリコ』展を開催

江崎グリコ株式会社は、企業ミュージアム「江崎記念館」（場所：大阪市西淀川区）にて、グリコ発売95周年特別展～「なつかしき」と「おどろき」～『タイムスリップグリコ』展を、2017年10月10日（火）より2018年3月9日（金）まで開催いたします。

今回の特別展では、2001～2005年に“なつかしい20世紀へタイムスリップ”をコンセプトに「大人向きグリコ」として発売した『タイムスリップグリコ』のフィギュア全85点と関連資料を展示します。『タイムスリップグリコ』は昭和30～40年代の乗り物や電化製品、キャラクター（鉄人28号など）、大阪万博をテーマに、フィギュアの造形企画製作で有名な株式会社海洋堂と企画制作した精密なフィギュアを封入したシリーズで大ヒットし、当時の昭和ブームのきっかけにもなりました。

また、2017年3月に大阪市の都市景観資源にも登録された当館には、特別展以外にも創業時から現在までの歴代おもちゃ4,000点等数多くの社史資料を常設展示しております。

■ 特別展の展示内容

- ・『タイムスリップグリコ』（第1弾～4弾・鉄人28号編・大阪万博編）のフィギュア全85点
- ・フィギュア（家電・家具、乗り物、鉄人28号）を使用したジオラマ
- ・株式会社海洋堂によるフィギュアの「複製原型」「ペイントマスター」（塗装見本）
- ・『タイムスリップグリコ』製品開発についてのエピソード紹介



【写真】タイムスリップグリコ第2弾 (C)光プロ

「江崎記念館」紹介サイト：<https://www.glico.com/jp/enjoy/experience>

■ お客様のお問い合わせ先

グリコお客様センター（フリーダイヤル）0120-917-111 受付時間 月～金 9:00～18:30

【ご参考①】『タイムスリップグリコ』について

昭和30～40年代の懐かしい乗り物や電化製品、当時の人気アニメキャラクター（鉄人28号）、大阪万博をテーマに、フィギュアの造形企画製作で著名な株式会社海洋堂と企画制作した精密なフィギュアが入ったシリーズです。2001年から2005年にかけて販売され、子供の頃、グリコのおもちゃに心をときめかせた大人たちの間で大人気となり、当時の昭和ブームのきっかけにもなりました。

『タイムスリップグリコ』 ラインナップ

2001年	第1弾	<なつかしの20世紀> 当時の子供たちを夢中にさせた鉄人28号、トヨタ2000GTなどの乗り物、1950年代の松下電器製家電製品などのミニチュアおもちゃを封入。
2002年	第2弾	<なつかしの20世紀> 家電製品に代わり学校給食など暮らしをテーマにしたものが加わる。
2003年	第3弾	<なつかしの20世紀>
	第4弾	暮らしをテーマにしたミニチュアから飛行機や船などの乗り物、駄菓子屋さんやストーブなど身近なものまで、幅広いおもちゃがラインナップ。
2004年	第5弾	「鉄人28号編」
2005年	第6弾	「大阪万博編」1970（昭和45）年の日本万国博覧会の思い出を再現

【ご参考②】『タイムスリップグリコ』展連動企画

『タイムスリップグリコ』展開催を記念して、江崎記念館において以下の日程でクイズラリーや紙芝居など楽しいイベントを行います。

開催日：11月3日（金）、11月4日（土）、12月16日（土）

イベント内容：プレゼントがもらえるクイズラリーや、
楽しい紙芝居

イベントに関するお問い合わせ先：06-6477-8257



【ご参考③】江崎記念館について



江崎記念館は1972年、創立50周年記念事業の一環として、従業員に創業の志を伝え、社業の発展に寄与するため設立したものです。館内には創業以来の江崎グリコのあゆみに関する資料、製品・販促品をはじめ、創業者江崎利一ゆかりの品々を展示しております。展示品の一部は国の近代化産業遺産に認定されています。また2017年3月17日（金）に大阪市より都市景観資源に登録されました。

■ 江崎記念館概要

名 称：江崎グリコ株式会社 江崎記念館

所 在 地：大阪市西淀川区歌島4-6-5

開館時間：月～金曜日（要予約）、第1・3土曜日（予約不要）

10:00～16:00（最終入館時間15:30） 入場無料

ご 予 約：06-6477-8257

休 館 日：第2・4・5土曜・日曜・祝日・盆休み・年末年始（12/30～1/4）・1/6

※ 2017年11月3日（金）、11月4日（土）「みてアート」開催期間は開館いたしません。

■ 江崎記念館へのアクセス

